

【記入例】

全てを再生する場合：回収 → 再生
全部または一部の再生を行わない場合：回収 → 再生 → 破壊

1 第一種フロン類充填回収業者 〔青色の字〕

→X票に記入

- ・再生を○で囲む
- ・フロン類の再生を依頼した日(X票送付日①)
- ・引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者欄
- ・第一種フロン類再生業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号
- ・X票に添付するF票(写)の枚数
- ・第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者欄

2 第一種フロン類再生業者 〔紫色の字〕

→Z2票に記入

- ・再生証明書(Z2票)送付日(②)
- ・担当者の部署及び氏名
- ・フロン類の引取りを終了した日
- ・再生したフロン類の冷媒番号、量
- ・再生した年月日
(全部または一部の再生を行わない場合、上記に加えて下記も記入)

→Y1票に記入

- ・自ら破壊した場合は、破壊した量及び年月日
- ・他者に破壊を依頼した場合は、依頼の年月日(③)、引渡しの年月日、量及びフロン類破壊業者欄(移充填した場合は、その容器識別番号も記入)

3 フロン類破壊業者 〔緑色の字〕

→Y2票に記入

- ・Y2票の送付日(④)
- ・フロン類破壊業者担当者の部署及び氏名
- ・破壊したフロン類の冷媒番号、量
- ・破壊した年月日

X票の再生を○で囲む	
再生 破壊	
① X票記入日(第一種フロン類再生業者にフロン類の処理を依頼した日)	
② Z2票(再生証明書)の送付日	
③ Y1票記入日(フロン類破壊業者にフロン類の処理を依頼した日)	
④ Y2票送付日	
⑤ 受け・処理証明書送付日	
⑥ X票に添付するF票の枚数	
⑦ 冷媒番号、量、容器の識別番号を記入する。容器の記入欄が不足する場合は、余白に記入	
⑧ 再生業者の許可番号及び連絡先等を記入	
⑨ 担当者の部署及び氏名を記入	
⑩ フロン類の引取りを終了した日を記入	
⑪ 破壊したフロン類の冷媒番号、量、破壊した年月日を記入	
⑫ 全部または一部の再生を行わず、再生業者自ら破壊した場合に記入	
⑬ 移充填した場合の、容器識別番号を記入	
⑭ 全部または一部の再生を行わず、破壊業者に引き渡した場合に記入	
⑮ 担当者の部署及び氏名を記入	
⑯ 再生業者からの依頼を受け破壊したフロン類の冷媒番号、量及び年月日を記入	

X票	
引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者	
氏名又は名称	冷媒回収(株)
住所	〒215-4567 ○○県 住良市 大吉町 5-5-5
担当者	部署 工事部 氏名 回収 △太
伝票番号	201504-2
登録番号	AA 0000000
電話	○○-1234-1192
FAX	○○-1234-2525
第一種フロン類再生業者又はフロン類破壊業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号	
冷媒番号	R 404A
引き渡した量	30 kg
容器識別番号	AX-100010 AX-100011
第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者	
氏名又は名称	冷媒再生(株)
住所	〒215-4567 ○○県 住良市 幸運町 1-2-3
担当者	部署 工事施設部 氏名 再生 ○郎
許可番号	987654321
電話	△△-2222-8181
FAX	△△-2222-5656
再生したフロン類	
冷媒番号	R 404A
再生した量	20 kg
再生した年月日	27年10月4日
再生を行わず、自らがフロン類破壊業者として破壊したフロン類	
冷媒番号	R
破壊した量	kg
破壊した年月日	年 月 日
再生を行わず、フロン類破壊業者に引き渡したフロン類	
冷媒番号	R 404A
引き渡した量	10 kg
引き渡した年月日	27年10月7日
移充填後の容器識別番号	27AZ0001

Y1票	
第一種フロン類再生業者から破壊を依頼されたフロン類破壊業者	
氏名又は名称	冷媒破壊(株)
住所	〒105-0033 東京都 港区 江戸 1-1
担当者	部署 技術部第1課 氏名 破壊 □男
許可番号	2015000123456
電話	△△-2222-2222
FAX	△△-2222-3333
Y2票	
冷媒番号	R 404A
破壊した量	10 kg
破壊した年月日	27年10月10日